

教育委員会 12 月定例会会議録

1 日 時 令和 5 年 12 月 15 日（金） 午前 10 時 00 分開会

2 場 所 三島市役所中央町別館 4 階 第 1 会議室

3 出席者

（委 員）小塚教育長、佐藤委員、安藤委員、草間委員、飯島委員

（事務局）鈴木教育推進部長、鈴木教育推進部主任、杉山教育総務課長、中村学校教育課長、
若林生涯学習課長、渡辺図書館長、辻文化財課長

（書 記）高梨教育総務課総務係長、芦川教育総務課主事

4 傍聴人の人数 1 人

5 会議次第

（1）開会

（2）前回会議録の承認

（3）会議録署名人の決定

（4）各課の事業報告（経過・予定の報告）

（5）教育長の報告

（6）教育推進部長の報告

（7）議第 52 号 三島市公立小中学校に勤務する教職員の心の健康づくり計画（改訂版）について

（8）その他

（9）閉会

6 議 事 （要旨）

（1）開会 小塚教育長が宣言した。

（2）前回会議録の承認 前回会議録を承認した。

（3）会議録署名人の決定 小塚教育長が佐藤委員と草間委員を指名した。

（4）各課の事業報告（経過・予定の報告）

各課長が経過報告書及び予定報告書により報告を行った。

（5）教育長の報告

- 11 月には錦田幼稚園、北小学校、北中学校の研究発表会が開催された（北小学校については11

月定例会にて報告済)。錦田幼稚園では、「言葉」に視点を置き、「言葉」の持つ力や可能性について踏み込んだ実践、研究を行った。自分の思いを「言葉」で、まだ上手に表すことができない園児が安心して幼稚園生活を送れるように、丁寧に子どもに寄り添い、子どもの気持ちを読み取ろうとする先生方の努力により、少しずつ子どもが「言葉」として表されていく様子が、見られた。北中学校では、個別最適な学びにおける支援を工夫したことで、生徒自身が学び方や必要な資料を選択し、自己の考えや意見をもつことができるようになり、対話的な活動に積極的に参加する姿がみられた。

- 11月の和食月間に際し、静岡県の「だしで味わう和食の日」事業のモデル都市に三島市が選ばれた。5年生は、この日のために、和食国民会議が特別に用意くださった和食器を使って、静岡県教育委員会の池上教育長、豊岡市長、教育長の私が、子どもたちと一緒に給食をいただいた。子どもたちは「だしを使った給食はおいしい」、「この食器で食べると、おばあちゃんちで食べているみたい」と感想を話してくれた。さらに「今、子どもたちに伝えたい和食の素晴らしさ」という演題で保護者を対象にした講演も行われた。熱心にメモを取る参加者の姿もあり、その日の夕食時に、和食の良さや所作を家族で話題にしてくれた方もいらっしやったと聞いている。
- 11月22日、静岡県主催の東アジア文化都市2023静岡県シンポジウム「文化の首都静岡県から武道を世界へ」に出席した。武道の歴史や、背景、現在の状況などについて、武道の専門家の皆様による講演と、パネルディスカッションが開催された。

(6) 教育推進部長の報告

ア 関連事業等の報告について

(ア) 11月の入札状況について説明した。

特になし

(イ) 市議会 11月定例会について

11月28日(火)から開会。

議案と一般質問の答弁内容について説明した。

○議第71号 一般会計補正予算 可決

【一般質問答弁】

秋山恭亮 議員(緑水会)

○新しい価値観に基づき、新しい技術を利用した教育について

永田 裕二(新風会)

○公共施設の活用などキッチンカー・テントなどでの出店者支援について

沈 久美 議員(改革みしま)

○三島農兵節の普及と継承のために

岡田 美喜子 議員(新未来21)

○児童生徒の登下校時の安全対策

河野 月江 議員(共産党)

○市立小中学校体育館へのエアコン設置を求めて

鈴木 文子 議員（公明党）

○不登校等児童生徒の支援について

佐野 淳祥 議員（緑水会）

○多様な社会での公平な取り組み

村田 耕一 議員（公明党）

○通学路の安全確保

野村 諒子 議員（緑水会）

○児童、生徒の自分の身を守る性教育と安全な環境づくりについて

（ウ）学校図書購入のための寄付について

11月27日（月）、大村ご夫妻から学校図書購入のため、50万円のご寄付をいただいた。大村様は、父登様のご遺志を継ぎ、平成15年から毎年寄付を続けてくださっている。今年は、中学校費の図書としてR6.2月補正予算に歳入歳出予算を要求し、議決後各中学校に分配予定。

イ 主な事業等の予定について

（ア）年末の交通安全県民運動

初日一斉街頭広報 12月15日（金） 7時30分～8時00分 市役所前等

二人三脚高齢者訪問 12月19日（火） 佐野見晴台

飲酒運転等・危険運転根絶の日 12月22日（金） 三嶋駅南口周辺

（7）議第52号 三島市公立小中学校に勤務する教職員の心の健康づくり計画（改訂版）について

中村学校教育課長から、三島市公立小中学校に勤務する教職員の心の健康づくり計画の改定について説明があった。

（安藤委員）

メンタルヘルス不調者は増加傾向にあるか。またその方の復帰に向けてどのような対応を行うのか。

（中村学校教育課長）

国等の調査を見ると、メンタルヘルス不調者は増加傾向にある。三島市においては、それほど大きな変動は無いと思うが、実際にメンタルヘルス不調者の方はいる。医師の診断のもと必要であれば休暇を取っていただく。数か月経過した後、復帰に向けて学校長・本人・医師と連携しながら状況を確認した上で、復帰が妥当であると判断した場合は復帰に向けた訓練を、県・市教育委員会とも連携しながら実施している。勤務時間を数時間、半日と徐々に伸ばしながら、様子を見つつ復帰に向けた対応を行っている。またストレスチェックも毎年実施し、その結果を踏まえ相談できる体制を整えている。

(安藤委員)

メンタルケアについてはかなり丁寧に対応していただいている。学校長に対するフォローも必要。

(草間委員)

外部機関の活用とあるが、利用者数は増えているか。本人が抱え込んでしまっていることもあるのでは。

(中村学校教育課長)

利用者数はそこまで多くない。そういった方には医療とのかかわりを進めるようにしている。学校内だと養護教諭が子どもだけでなく教員の様子も確認し、何かあれば管理職に報告し対応ということもある。

(小塚教育長)

計画にもあるとおり個人よりもラインケア、繋がりの中でどなたでもいいから気づいてくれるという環境が必要。

※原案承認

(8) その他

次回日程について

(高梨教育総務課総務係長)

次回の1月定例会は、1月16日(火)の午後1時30分から中央町別館第1会議室にて開催予定。

(9) 閉会 午前10時52分

上記のとおり会議録を承認する。

令和6年1月16日

署名人

佐藤 三武 明

署名人

草間 路代